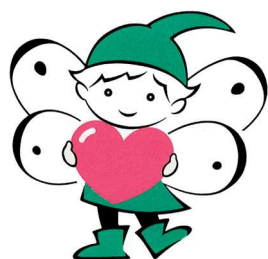


こころ豊かな美しい兵庫推進会議

構成団体 令和2年度活動報告書



愛称：ココロン

【実績報告書掲載】

県民運動情報“ココロン”ホームページ

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gallery/cocoron/>

目 次

実践運動目標 1 家族のきずなを深め、家庭の力を高めよう	1
実践運動目標 2 地域ぐるみで子育て家庭を応援し、青少年を守り育もう	2
実践運動目標 3 地域コミュニティづくりを進めよう	8
実践運動目標 4 豊かな文化が息づく、安心安全なまちづくりを推進しよう	12
実践運動目標 5 生涯元気に活躍できるライフスタイルを確立しよう	16
実践運動目標 6 地球環境時代に相応しいライフスタイルを確立しよう	18
実践運動目標 7 花と緑あふれる美しい県土づくりを推進しよう	20
実践運動目標 8 地域内外の多彩な交流を進めよう	22

令和2年度 構成団体の取り組みについて

実践運動目標1 家族のきずなを深め、家庭の力を高めよう

県民一人ひとりが自らの家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域全体で多世代が交じり合い共に支え合う「地域三世代同居」の実現をめざしましょう。

団体名	公益社団法人 家庭養護促進協会	
事業名	「ケースワーカーと学ぶ里親養育の基礎知識」(2021年改訂版)の出版	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 里親・養子制度の啓発。 【取組内容】 これから里親養育を考えている人や、里親制度について知りたい、より具体的に学びたいという人たちのためのガイドブックあるいは入門書として2014年に作成したが、その後法制度の改正がしばしばあり内容の改訂が必要となったため、新しく出版した。(A5版95頁) 購入希望者は、1冊700円(送料要)で販売。協会のホームページからメールか電話で申込み。 ・ホームページ https://ainote-kobe.org ・Eメール ainote@kjd.boglobe.ne.jp ・電話番号 (078)341-5046	 ケースワーカーと学ぶ 里親養育の基礎知識
団体名	公益財団法人兵庫県勤労福祉協会	
事業名	ワーク・ライフ・バランスフェスタの開催	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 ひょうご仕事と生活センターでは、11月をワーク・ライフ・バランス推進月間に設定し、キャンペーンの一環として、働き方改革を進め、ワーク・ライフ・バランスを実現していくためのフェスタを開催 【取組内容】 ・開催日 令和2年11月20日(金) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 112人 ・内容 ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰、WLBキャッチフレーズ表彰、キーパーソン養成講座修了式、特別講演「with コロナ時代での、テレワークを併用した働き方とマネジメントのコツ」、フェスタの様子を動画配信	 表彰風景
団体名	(一財)野外活動協会	
事業名	ファミリー向けイベント(里山ファミリーキャンプ、クリスマスファミリー、アウトドアクラブ)の開催	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 家族の絆を強め、家族間の交流を促す体験活動の実施 【取組内容】 ・開催日 令和2年4月～令和3年3月で複数回実施 ・開催場所 県内各地 ・参加者 150人 ・内容 自然体験活動を中心に、様々なアクティビティ体験	 親子でハイキング
団体名	こころ豊かな美しい兵庫推進会議	
事業名	ひょうご家庭応援県民大会	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 地域で家庭を支えることの大切さについて共に考え、家族の大切さを見つめ直す契機とするため、「ひょうご家庭応援県民運動」の実践事例などを紹介する県民大会を実施 【取組内容】 ・開催方法 Youtubeでの動画限定配信によるオンライン開催 ・配信期間 令和3年3月上旬から令和3年3月末まで ・視聴回数 約180回 ・内容 第13回「家族の日」写真コンクール表彰式 事例発表「子育ては親育ち」、発表者:加古川市連合婦人会 講演「コロナに負けない家族関係～心理学から見た乗り越え方～」 講師:武藤 麻美氏	 武藤 麻美氏 講演

実践運動目標2 地域ぐるみで子育て家庭を応援し、青少年を守り育もう

社会状況が著しく変化中、地域ぐるみで子育て支援に取り組み、子ども・青少年がたくましく生きる力と豊かな心を身につけられるよう守り育てましょう。

団体名	一般社団法人ガールスカウト兵庫県連盟	
事業名	ひょうごっ子・ふるさと塾 in 有馬富士公園	【実践目標:2, 7】
事業内容	【事業目的】会場の地域性と豊かな自然や景観を生かしたプログラムを企画実施。参加した子どもたちが自然にふれ、仲間との交流を深めながら五感を生かして、自然から様々なことを気づき、学び取って行動できるよう、様々な課題に挑戦し、自ら課題を発見し、体験しながら学ぶ機会を提供。 【取組内容】開催日:令和2年10月25日(日) 開催場所:兵庫県立有馬富士公園、参加者:101人(小学生年代の子どもたちと引率者) 当日のプログラム:参加者同士、異年齢のグループに分かれ、ポイントラリー形式を用いて課題にチャレンジ。園内にある自然学習センター内では見て触れることができる展示品から、雑木林、ため池、川、地層の身近な自然のしくみを学ぶ。また、園内を巡って自然物を利用したクラフトに挑戦したり、園内の植物や生物を見て、触ったり、においを嗅いだりしながら自然界の不思議を知り、観察力を高める内容のプログラムを実施。	 播磨～阪神間の小学生年代の参加者(一部)
団体名	神戸市婦人団体協議会	
事業名	子ども食堂	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】ひとり親家庭や共働き家庭で夜遅くまでひとりで過ごすなど、孤食をする子どもたちが、放課後等に、食事や学習、団らんなどを通して安心して過ごすことができる「子ども食堂」を実施。 【取組内容】 ・開催場所 のびやかスペース あーち(灘区民ホール3F) ・配布数 お弁当30食(緊急事態宣言が発出されてからは10食) ・内容 灘区連合婦人会と神戸大学大学院総合人間科学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センターが合同で、「ほっとアーチ子ども食堂」を実施。食材は、婦人会員が健康に配慮したものを使用し、神戸大学の農園から寄付してもらった食材も活用。灘区連合婦人会が調理を担当。	 灘区連合婦人会会長 玉田はる代
団体名	公益財団法人 神戸YMCA	
事業名	ピンクシャツデーワークショップ「いじめをなくすために」	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】ピンクシャツデーはカナダから始まったいじめ反対運動。ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられたと聞いた先輩が仲間呼びかけた翌日、数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校したというエピソードに由来。 【取組内容】2月の最終水曜日をピンクシャツデーとし、ピンクのものを身に着けいじめについて考える日としています。令和2年度はオンラインによるワークショップとディスカッションも行い、日常生活に潜んでいるいじめについて、大人がどう気づき、関わっていくことができるのかについて考えました。	 いじめについて考える
団体名	公益財団法人神戸YWCA	
事業名	子どもトータルサポートオンライン版	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】外国にルーツを持つ子どもたちが起訴的な日本語を学ぶ「勉強に役立つ日本語」と、より良い学校生活を送るための学習支援「はっぴーさぽーと」を実施し、年間を通して子どもたちを支援する。 今年度は新型コロナ禍にあって、特にオンライン化に取り組んだ。オンラインコンテンツの内容やその仕組みを練り上げ、子ども日本語オンラインツールの公共化を目指す。 【取組内容】 ・オンライン「勉強に役立つ日本語」(令和2年8月1日(土)～14日(金))を実施。 ・「はっぴーさぽーと」(オンライン:令和2年9月12日(土)、対面:令和2年10月24日(土)、12月26日(土)) ・オンラインコンテンツの評価会(令和3年3月6日(土))	 オンライン授業の様子

団体名	「スポーツクラブ21ひょうご」全県連絡協議会	
事業名	令和2年度「スポーツクラブ21ひょうご」全県スポーツサミット	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 「スポーツクラブ21ひょうご」関係者を中心に、各市町スポーツ推進委員や大学・企業等のスポーツ関係者を交え、研修及び情報交換等を通じて連携を図るとともに、ライフステージに応じた地域スポーツの推進とクラブの活性化をめざす。 【取組内容】 ・開催日 令和2年12月12日(土) ・開催場所 洲本市文化体育館 ・参加者 148名 ・内容 - 上映会 「スポーツクラブ ー明るく豊かな生活のためにー」 - 基調講演 テーマ 「ワールドマスターズゲームズ2021関西と地域スポーツの活性化」 - 講師 柳本 晶一 氏(元女子バレーボール日本代表監督) - スポーツ体験会 ①ローンボウルズ、②ボッチャ、③囲碁ボール、④スカットボール	  上:柳本 晶一氏 講演 下:スポーツ体験教室 (囲碁ボール)
団体名	日本ボーイスカウト兵庫連盟	
事業名	文部科学省委託事業 ボーイスカウトとあそぼう「ワクワク自然体験」	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちの閉塞感を打破し、元気を取り戻し、共に穏やかな成長を図れるよう子供の自然体験活動推進事業を実施。 【取組内容】 ・参加対象 : 加盟員(ボーイスカウト)及び非加盟(一般)の子供 ・開催期間 : 令和2年8月～令和3年3月 ・開催場所 : 兵庫県下34会場 ・参加者 : 子供 1,335人(加盟員545人 非加盟790人) 大人 1,216人 合計2,551人	 「ワクワク自然体験」
団体名	一般社団法人兵庫県建設業協会	
事業名	特になし	【実践目標:2、7】
事業内容	【取組内容】 例年「子ども110番の車」パトロール事業や、県下各所でのクリーンアップ活動等複数の取り組みを継続している。 特に新規事業は無く、また、どの取り組みにも注力しているため、一押しを選択するのは難しい。	
団体名	兵庫県交通安全協会婦人部連絡協議会	
事業名	こども交通安全教室の開催	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 幼稚園から中学校までの生徒及び父兄に対し交通安全思想を普及させ、交通事故防止を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和2年6月から12月までの間 ・開催場所 県下の幼稚園、小学校等 ・内容 県下各地域において、学校、警察、市町等の関係者と合同で、道路での歩行訓練、自転車の乗り方訓練、交通安全意識の高揚を図る人形劇、紙芝居等を実施する交通安全教室を開催した。	 こども交通安全教室
団体名	兵庫県公民館連合会	
事業名	第63回兵庫県公民館大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 県内の公民館・社会教育関係者が一堂に会し、公民館活動の充実と発展を目指して実施。令和2年度は規模を縮小し、オンラインツールを活用するハイブリッド方式の採用で新しい形の大会を目指した。 【取組内容】 ・開催日 令和3年2月2日(火) ・開催場所 兵庫県いなみ野学園 ・参加者 119名(会場 20名、オンライン 99名) ・内容 ・文部科学省施策説明「公民館の可能性」 ・講演「コロナ時代の公民館の可能性」講師:若狭健作氏 (Zoomで遠隔地の対談者と意見交換)	 Zoomによる意見交換

団体名	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	
事業名	令和2年度兵庫県子ども会育成者大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 子どもたちの生の声を聴き、子どもが置かれている現状の把握、課題の掘り起こしを通じて、大人も子どもと一緒に、これからの「未来づくり」を考える機会とする。 【取組内容】 (開催日時) 令和2年11月14日(土) 12時30分～15時30分 (開催場所) 神戸クリスタルホール (参加者数) 約100名 (テーマ) 「ちょっと聴いてよ!」子どもの声を・・・ ～子どもが主体となるには、大人がどう支援したらいいのか? 併せて、県内子ども会活動の推進に当たる指導者や育成者や他の子ども会の範となる活動を行っている単位子ども会に対し、その業績を称えることを目的として、個人(30名)、団体(7団体)の表彰式を行った。	 パネルディスカッションの一幕
団体名	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	
事業名	トークセッション「今、絶対に子ども会活動が必要なわけ」	【実践目標:2】
事業内容	【取組内容】 令和2年度新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」推進事業の一環として、「今、絶対に子ども会活動に必要なわけ」をテーマに、NPO法人こうべユースネット理事長の辻幸志さんと一般社団法人兵庫県子ども会連合会理事長の安積章仁とでトークセッションを行った。 子ども会の骨子、今の子どもたちに必要なこと、これから大人の私たちにできることについて意見交換を行った。 Youtubeチャンネルを開設し、トークセッションの動画をアップロードし本会の活動を広報した。	 トークセッションの風景
団体名	兵庫県社会教育委員協議会	
事業名	兵庫県社会教育研究大会	【実践目標:2, 3】
事業内容	【事業目的】 社会教育委員等が一堂に会し、活動状況や研究成果を情報交換し、課題や社会教育委員の役割、活動等について研究協議を行い、社会教育の振興に資する。 【取組内容】 開催日時 令和2年11月18日(水) 13:00～16:30 開催場所 兵庫県民会館 けんみんホール 研究主題 ○ ポストコロナに向けた新たな時代の社会教育 ○ 豊かな人間関係を育む地域社会の創造にむけた、社会教育の推進 参加者 98名 内 容 講演会「ほっとかれへん! 子ども達の未来、私達の未来」 講師 新崎 国広 氏 パネルディスカッション「新しい時代の社会教育とは」	 パネスディスカッション
団体名	兵庫県スポーツ少年団	
事業名	近畿ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 日本スポーツ少年団の理念に基づき、近畿ブロックの団員が一堂に会し、本大会を通し親睦と友好の輪を広げるとともに、日頃の活動で鍛えられた力と技を発揮することを目的とする。 【取組内容】 開催日 令和2年10月31日(土)～11月1日(日) 会 場 ダイセル播磨光都サッカー場(第2グラウンド 80m × 50m) 参加者 14チーム 団員199名、監督・コーチ15名、運営委員37名 看護師1名 事務局1名 計253名 内 容 「国歌」及び「みどりの朝風」斉唱、団員綱領朗読、選手宣誓、試合	 選手宣誓

団体名	兵庫県生活協同組合連合会	
事業名	ひょうご消費者セミナー2020	【実践目標:2】
事業内容	【取組内容】 コロナ禍の中で居場所がなくなり孤立しがちな若者とのつながりを保つことの重要性などについて、講師「迫裕太」氏が自らのフィールドワークから得られた事例と考察をもとに講演された。一人一人が今自分のできること、なすべきことを行い、暮らし続けるためには、起きている事象を客観的に捉えつつ、相手の立場に共感し続けなければならないことを話された。講演前には消費者被害を未然に防ぐひょうご消費者ネットや、被害回復にも取り組む特定適格消費者団体KC'sのオリジナルPR動画も配信。両団体およびコープこうべと兵庫県生協連の4者共催でオンライン開催し50人が視聴。	 講師「迫 裕太 氏」

団体名	兵庫県青年洋上大学同窓会	
事業名		【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 人間関係の希薄化やグローバル化が進むなか、ひょうごの元気を維持・創出していくには、心の拠り所を兵庫にもつ人“ふるさと意識”を持つ人材を育てていくことが重要である。青少年が“身近な地域での社会体験”や“豊かな自然に触れる体験”をすることで、世代間や地域間の交流を深めるとともに、ふるさとを大切にすることを養い、ふるさと意識の醸成を図る。 【取組内容】 ① ・開催日 令和2年10月11日(日)10時から16時(日帰り型体感教室) - 兵庫県青年洋上大学同窓会自主事業「いもほり&科学工作」を開催。 「ひょうごスタイルでふれあい事業」で実施。1家族、単位での焼き芋づくり体験(個別簡易型コンロ使用)と科学工作(振動で動くおもちゃ作り)を行いました。 ・参加者 14人 ② ・開催日 令和3年3月14日(日)10時から16時 - いちご摘み&科学工作(ぶつからない車の製作) - 兵庫県青年洋上大学同窓会主催の日帰り型体感教室。上大沢、地元のいちご農園を使用した「いちご摘み」と科学工作づくりを開催。 - 緊急事態宣言などの状況により3月14日、1回として実施。 - 感染症対策を鑑み、デザートづくりを取りやめ、いちご摘みと科学工作で実行する。親子で楽しむ「不思議」や「里山体感」をプログラムの柱に実施。 - 午前中は「いちご摘み」昼食をはさんで「科学工作(ぶつからない車)」の製作をする。 ・参加者39名	 科学工作  芋づくり体験

団体名	公益社団法人 兵庫県専修学校各種学校連合会	
事業名	「2020ひょうご専門学校フェスタ」～しごと体験わくわくランド	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】兵庫の未来を担う人材を育成する専門学校ならではの魅力をわかりやすくアピールし、小学生・中学生など早い段階から、広く県民に、楽しみながら様々な仕事への理解・体験をしてもらう。 【取組内容】(コロナ対策に万全を期し実施) 1 日時 令和2年11月28日(土) 13:00～17:30 2 場所 デュオ神戸イベントスペース「デュオドーム・採光ドーム」 3 内容 ①「専門学校生によるステージ」、②「仕事体験ブース」、③「専門学校生作品展」、④「専門学校個別進路相談コーナー」 4 来場人員 約1千5百人	 ビッグヘアショー

団体名	兵庫県「トライやる・ウィーク」推進協議会	
事業名	地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」	【実践目標：2】
事業内容	【事業目的】 阪神・淡路大震災で「心の教育」の充実を図ることの大切さを認識し、結論の教え込みではなく、様々な体験を通して一人一人が自分なりの生き方を見つけられるよう支援することが重要であるとの視点から、平成10年度から、地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」を実施している。公立中学校及び県立中等教育学校前期課程2年生、義務教育学校後期課程8年生、市立特別支援学校中学部2年生が、一週間、学校を離れ地域の中で、職場体験、ボランティア・福祉体験活動、農林水産体験活動などを通して、豊かな感性や創造性などを生徒自らが高められるようにしている。また、これらの多様な活動を通じ、生徒のキャリア発達を支援している。 【取組内容】 ・日 数 新型コロナウイルス感染症の影響により各市町の判断により、通常の日数を基本に、1日単位で実施 ・対 象 公立中学校、市立特別支援学校中等部等2年生 ・内 容 (事業所における活動) 幼児教育、販売、社会福祉施設、役所・消防署等、飲食店、等にて活動 (コロナ禍における代替活動) 地域活性化に向けた活動、美化・環境整備活動 地域の伝統や文化に関する活動、 将来について考えを深める活動	コロナ禍における代替活動  飛び出しぼうやの製作  商店街活性化 ポスターの製作
団体名	兵庫県PTA協議会	
事業名	兵庫県PTA中央大会・全県フォーラム	【実践目標：2】
事業内容	【事業目的】 「心豊かでたくましい子ども」の育成を願い県下のPTA会員が結集し、実践発表での成果を持ち寄り、研修することにより自らを高め、地域でのPTA活動を活性化を図る 【取組内容】 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)各ブロックPTCA活動の報告書作成	
団体名	兵庫県BBS連盟	
事業名	第68回 兵庫県更生保護大会	【実践目標：2】
事業内容	【事業目的】 兵庫県内における更生保護関係者(団体)が一堂に会し、お互いの活動内容の紹介や実践事例、それに対する表彰等を行う県大会に参加 【取組内容】 ・開催方法・・・川西市のキセラホールにて対面形式にて開催 ・配信期間・・・年1回 ・参加者・・・当連盟から5名参加 ・内容 各更生保護関係団体対象者の顕彰式 各更生保護関係団体の取り組みの紹介	
団体名	一般財団法人兵庫県婦人共励会	
事業名	兵庫県母子寡婦福祉大会	【実践目標：2】
事業内容	【事業目的】 母子家庭の母や寡婦等の自立と子どもの健全育成、更にその福祉の向上を目指し、「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」をテーマに掲げ、ひとり親がかかえる問題を考えていく大会を開催。 【取組内容】 ・開催方法 会場参加者を極力減らし、Zoomでの配信も行った ・参加者 約90人 ・内容 「知って得する奨学金！上手に使おう貸付金！」と題した勉強会 「『未来設計図』を描く！」と題し、LLC人生羅針盤研究所の 萩原豊章氏による将来設計の勉強会を行った。	 萩原豊章氏 講演

団体名	公益社団法人兵庫県保育協会	
事業名	乳幼児子育て応援事業	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 保育所・認定こども園で行う親子の体験活動等を通じ、特に育児不安の多い低年齢児を抱える家庭等に対して親子の触れ合いによる育児不安の解消と親としての資質向上を図り、親育ちの機会を提供。 【取組内容】 ・対象 保育所等に入所していない在宅児童とその保護者 ・開催場所 県内の民間施設約500件 ・内容 育児相談、子育て講座、体験保育、園庭開放など	
団体名	兵庫県民生委員児童委員連合会	
事業名	地域児童育成環境づくりフォーラム	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 民生委員児童委員協議会におけるネットワーク、地域における子育て支援活動の進め方、期待される役割等について調査研究する場として開催。 【取組内容】 ・開催日 令和2年11月1日(日) ・開催場所 小野市うるおい交流館エクラ ・内容 民生委員・児童委員、主任児童委員、地域子育てグループ等が参加し、開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。	
団体名	兵庫県公立高等学校PTA連合会	
事業名	兵庫県公立高等学校PTA連合会研究大会ーPTCA研究大会ー	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 テーマ「PTA活動の活性化と家庭・学校・地域の連帯強化」 PTAを中核に地域住民(C)の参画と協働によるPTCA活動の活性化を目的として、講演、3地区の代表校による実践発表、情報交換の実施。 【取組内容】 PTCA研究大会はコロナ禍により未実施。PTCA支援事業実施校の活動成果の発表は、冊子として発行した。	
団体名	兵庫県連合婦人会	
事業名	三世代交流による地域子育て支援事業	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 家族の絆や家庭と地域の結びつきを深め地域ぐるみの子育てを推進するため地域の祖父母世代と親世代子供の三世代が一緒に参加し互いに交流体験できる機会を提供 【取組内容】 ・内容 実施地区、傘下の17市郡において、1回50人程度、取組件数年60回程度のイベントを開催。 (例)三世代で、たこあげ大会の実施。工夫し、自分たちで、たこを作成し運動場であげた。	
団体名	こころ豊かな美しい淡路推進会議	
事業名	第58回淡路農林水産祭での県民運動の普及啓発	【実践目標:2, 4, 6】
事業内容	【事業目的】 県民運動をより一層推進するため、淡路農林水産祭において県民運動啓発コーナーを設置し、防災力・消費者力の強化、交通安全運動、青少年活動、環境にやさしい社会づくりの推進等について啓発した。 【取組内容】 ・開催日: 令和3年1月15日(金) ・開催場所: 伊弉諾神宮(淡路市多賀) ・参加者: 約9,500人(ブース立寄人数 約300人)	 淡路農林水産祭

団体名	こころ豊かな美しい兵庫推進会議	
事業名	県民運動情報「ネットワーク」の発信	【実践目標：2】
事業内容	【事業目的】 各地域で様々な県民運動に取り組むグループやリーダー、地域団体と行政とのネットワークの形成・情報交換等を行い、県民運動実践活動団体や個人相互の交流の促進・連帯意識の醸成を図るための啓発として実施 【取組内容】 ・配信回数 年2回 (インターネットによる動画配信、リーフレットの作成) ・内容 第150号「地域と若者を紡いでまちを元気に」 第151号「ふるさと兵庫で夢を叶える～兵庫への移住～」 ・閲覧回数 1,800件	 上:150号 下:151号

実践運動目標3 地域コミュニティづくりを進めよう

個人、家庭など地域の構成員が、当事者として、主体的に、創意工夫のもと、地域の課題や共通目標に取り組み、地域の絆づくりとくらしの充実をめざしましょう。

団体名	あすの兵庫を創る生活運動協議会	
事業名	あすの兵庫を創る生活運動協議会大会	【実践目標：3】
事業内容	【事業目的】 兵庫県内におけるまちづくり、くらしづくり・ひとづくりを促進のために、独自の発想により兵庫県で活発に展開されている優れた住民団体の活動を、表彰や事例発表により紹介すること。 【取組内容】 活動紹介冊子の作成と配布。 ・紹介団体:あしたのまち・くらしづくり活動賞受賞団体を含む合計12団体 ・作成数:400部 ※例年は集会形式で大会を実施し表彰等を行っているが、昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	 活動紹介冊子

団体名	健康ひょうご21県民運動推進会議	
事業名	健康ひょうご21県民運動 健康づくり推進員研修会	【実践目標：3】
事業内容	【事業目的】新任健康づくり推進員が率先して自らの健康づくり活動に取り組むほか、健康づくりの推進に関する事業等に協力できるよう理解と知識を深めるために、養成研修を実施し、委嘱状を交付する。 【取組内容】 ○書面による開催(チェックリストの提出により、理解度を確認) ・内容:県民運動について(健康づくり推進員活動支援ガイドによる)、からだの健康づくり、歯科及び口腔の健康づくり、食の健康づくり等について ○参画団体との共同による研修会 ・内容:県民運動について、からだの健康づくり、歯及び口腔の健康づくり等について講演と実技 ・実施期間:令和2年10月～12月 ・委嘱者:健康づくり推進員256名、食の健康運動リーダー72名	 兵庫県歯科衛生士会 岩崎 小百合氏 健康体操実施

団体名	社会福祉法人神戸市社会福祉協議会	
事業名	市民福祉セミナー ～ヤングケアラー「家族のケアを担う子どもたち」～	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 神戸市民を対象に福祉活動のきっかけとなるよう福祉の知識を学ぶと共に啓発を図る。 【取組内容】 ・開催方法 Zoomミーティングによるオンライン開催 ・開催日 令和3年3月10日(水) ・参加者 269人 ・内容 ヤングケアラー「家族のケアを担う子どもたち」～現状と当事者たちの語り～ 講師:大阪歯科大学医療保健学部 准教授 濱島 淑恵氏	
団体名	阪神北文化振興団体連絡協議会	
事業名	阪神北文化セミナー	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 阪神間モダニズムや阪神地域の多彩な芸術文化資源を再発見し、磨きをかけることにより、芸術の魅力あふれる住み心地のよい街として住民の地域への愛着を育む。 また、新型コロナウイルス感染拡大により文化芸術関係者に深刻なダメージがあったことから、文化芸術関係者に与えた影響について勉強会を開催し、この危機をどのように乗り越えていくか共に考える。 【取組内容】 日時:令和3年1月26日(火) 13:00～15:50 場所:宝塚市立宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎) 参加者:約80名 内容: ・講義1 演題:「阪神間モダニズム文化再考～文化による地域づくりまちづくり～」 講師:一般社団法人都市文化観光研究機構 代表理事 矢下 幸司氏 ・講義2 演題:「兵庫県の文化芸術活動へのコロナ渦の影響と今後の活動について」 講師:神戸大学大学院国際文化学研究科教授・日本文化政策学会副会長 藤野 一夫氏	 矢下 幸司氏 講演  藤野 一夫氏 講演
団体名	公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会(阪神北ブロック協議会)	
事業名	啓発啓蒙普及事業	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 当協会の自主事業として阪神北地域での障害者団体が地域住民の理解や認識を深めるため、啓発活動を行い、地域コミュニティづくりを進めるとともに、団体活動の活性化と実態に即した身体障害者福祉事業の円滑な推進を進める。 【取組内容】 障害者フェスティバル2020 ・開催日 令和2年12月4日(金) ・開催場所 三田市総合福祉保健センター多目的ホール ・参加者 115名 ・内容 伊丹市、宝塚市、猪名川町、三田市の障害者が一堂に会し、開会には三田市長挨拶、三田市社協挨拶の後、意見交換会を行った。トークショーには河合美智子さん迎え、「人生をコメディに…」と題したトークショーを行った。コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、ひょうごスタイルをPRし交流を行った。	

団体名	兵庫県中小企業団体中央会	
事業名	サプライズ打ち上げ花火	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】社会的貢献活動の一環として今般のコロナ禍の影響により、地域で暮らす市民、経済活動を担う事業者、コロナ感染対応にご尽力いただいている医療従事者そしてそのそしてその関係者へのエールと地域や経済の発展を願う取組みとしてサプライズ打ち上げ花火を実施。 【取組内容】 ・開催日 令和2年12月18日(金) ・開催場所 神戸新港第2突堤 ・内容 打ち上げ花火 小型煙火 21基(2,000発)	 
団体名	公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会	
事業名	疑似体験啓発事業報告会	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】県育成会が実施している疑似体験啓発活動をさらに発展させるため、「疑似体験啓発活動団体」(ひょうご“つなぎ隊”)の構成団体が集まり、そのスキルアップと情報交換を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和3年2月10日(水)10:00 ・開催場所 兵庫県福祉センター ・参加者 5団体、県育成会役職員 ・内容 各団体によるワークの実演、意見交換	 ひょうごつなぎ隊 (たつの市ピーす&ピース)
団体名	兵庫県ボランティア協会	
事業名	機関紙「ボランティア兵庫」の発行	【実践目標:3】
事業内容	【取組内容】 機関紙「ボランティア兵庫」の発行	
団体名	公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会	
事業名	会長研修会	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】各地域が抱える諸問題について情報・意見交換を実施するとともに、地域の活性化を図るための研修会を行った。 【取組内容】 ・開催日 令和2年11月25日(水)～26日(木) ・開催場所 シーサイドホテル舞子ビラ ・参加者 市町老人クラブ連合会会長等 ・内容 現状と課題についてグループ討議・発表 など	 研修会の様子
団体名	ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議	
事業名	ユニバーサル社会づくり推進大会の開催	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】ユニバーサル社会づくりへの理解を深め、実践活動の輪がさらに広がる契機とするため、「ひょうごユニバーサル社会づくり推進大会」を開催 ※令和2年度は、コロナウイルス感染症対策として、表彰式・締結式のみ実施 【取組内容】 ・開催日 令和2年10月2日(金) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 約40人 ・内容 ・ひょうごユニバーサル社会づくり推進会議総会(書面開催) ・ユニバーサル社会づくり賞贈呈式(11件顕彰) ・ひょうごユニバーサル社会づくり動画コンテスト表彰式(6件) ・みんなの声かけ運動応援協定締結式(11団体) ※表彰式の様子を県「ひょうごチャンネル」で配信	 ひょうごユニバーサル 社会づくり賞の表彰

団体名	こころ豊かな美しい阪神南推進会議	
事業名	阪神南県民交流大会	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 阪神南地域(尼崎市・西宮市・芦屋市)で参画と協働による地域づくり活動を実践し、こころ豊かな美しい兵庫づくりの実現に向けて活動を行っている方々の交流を図るため、阪神南県民交流大会を実施 【取組内容】 ・開催日 令和2年11月30日(月) ・開催場所 尼崎市総合文化センター ・参加者 95人 ・内容 オープニング・コンサート 表彰式(知事表彰、阪神南青少年本部長賞表彰)	 表彰式
団体名	こころ豊かな美しい阪神北推進会議	
事業名	地域づくり活動スキルアップセミナーの開催	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 地域づくり活動の活性化を図るため、管内の地域団体の構成員等を対象に、地域づくりの第一線で活躍されている方々をお呼びして、実践的な地域活動の取組について発表いただいた。 【取組内容】 日時: 令和2年12月14日(月)13:30~16:30 会場: 川西市アステホール 参加者: 65名 内容: 先進的な地域活動の事例発表(三木城下町まちづくり協議会)、地域づくり活動に関するセミナー(木村幸一氏)、「阪神北☆夢づくり応援事業」採択団体による事例報告(エジソンクラブ、東久代むつみ自治会)	 木村 幸一氏 講演
団体名	こころ豊かな美しい東播磨推進会議	
事業名	こころ豊かな美しい東播磨をめざす実践推進大会	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 東播磨地域の県民運動の実践活動リーダーや各種ボランティア活動団体等が交流し、連携の強化を図るとともに、県民の参画と協働を推進し、さらなる実践活動の促進、定着を図る大会を開催。 【取組内容】 ・開催日 令和2年12月5日(土) ・開催場所 東播磨生活創造センター「かこむ」多目的パフォーマンススペース ・参加者数 約100名 ・内容 表彰式(水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール等)、講演:「ポストコロナにおける元気でワクワクする地域づくり」、講師:兵庫県東播磨県民局 伊藤 裕文 局長	 伊藤裕文局長講演
団体名	こころ豊かな美しい北播磨推進会議	
事業名	北播磨地域づくり活動応援事業	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 地域団体等がネットワークを広げること等により、地域課題の解決を図り、地域を活性化する取組に対して助成する「北播磨地域づくり活動応援事業」を実施 【取組内容】 ・事業期間: 令和2年4月1日(水)~令和3年2月28日(日) ・助成件数(実績): 19件 ・助成金額(実績): 4,580千円	 優秀団体による事例発表

団体名	こころ豊かな美しい中播磨推進会議	
事業名	“こころ豊かな美しい中播磨”を目指す県民運動推進大会	【実践目標：3】
事業内容	【事業目的】 県民運動の一層の推進を図るため、県民運動の実践団体や県民が集い、交流し、考える場として研修会を実施した。 【取組内容】 ・開催日 令和2年6月17日（水） ・開催場所 姫路総合庁舎福祉センター ・参加者 31名 ・内容 事例発表…「こどもに見せたい『職人』のしごと継承事業」 発表者：特定非営利活動法人スローソサエティ協会 「築城500年・御着城時代まつり」 発表者：御国野地区文化財保存会	 事例発表

団体名	こころ豊かな美しい丹波地域推進会議	
事業名	県民運動情報誌「ネットワーク」の発信	【実践目標：3】
事業内容	【事業目的】 県民運動の啓発や活動事例の紹介、活動団体からの情報発信及び情報交換することを目的として、県民運動情報「ネットワーク」の地域版を作成するとともにリーフレットの配付、インターネット配信を行った。 【取組内容】 ・地域版作成 「ひとづくり、まちづくり、そして地域の活性化」(第150号) ・配信回数 年2回・内容 第150号「地域と若者を紡いでまちを元気に」 第151号「ふるさと兵庫で夢を叶える～兵庫への移住～」	 (一社)丹波青年会議所 による不要マスクの回収

実践運動目標4 豊かな文化が息づく、安心安全なまちづくりを推進しよう

芸術文化で人や地域を元気にする豊かな社会をめざしましょう。犯罪や交通事故の防止に配慮し、地震や豪雨災害に強いまちづくりに取り組みましょう。

団体名	神戸市消費者協会	
事業名	消費者トラブル等の啓発	【実践目標：4】
事業内容	【事業目的】 神戸市消費者協会の会員である神戸市くらしのパートナーが協力し、悪質商法等の被害にあわないように、啓発をする。 【取組内容】 ・参加者 97名(神戸市くらしのパートナー) ・内容 コロナの関係で、街頭啓発をして啓発資材を配布することができなくなったため、神戸市消費者センターが発行する啓発冊子 をご近所の方に配布したり、会員の集まりの際に、お配りするなどの活動をした。	

団体名	全国共済農業協同組合連合会兵庫県本部	
事業名	地域の安心・安全のための新型コロナウイルス感染症関連対応	【実践目標：4】
事業内容	【事業目的】 兵庫県の地域の皆さんが1日でも早く安心・安全な生活を取り戻していただくことを目的として実施。 【取組内容】 スムーズなワクチン配送を支援するため、兵庫県に新型コロナワクチン輸送用低温輸送パッケージ(50個)を寄贈。(寄贈にあたり、令和3年3月30日(火)兵庫県庁にて贈呈式を開催、目録贈呈ならびに県知事感謝状の拝受) 【その他】 上記に加え、令和3年3月～8月末まで県内14のJAと共にJA共済の契約件数に応じて医療機関・医療従事者等の支援のために寄附する活動を実施中。	 贈呈する福本会長

団体名	丹波文化団体協議会	
事業名	伝統文化鑑賞会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 伝統文化鑑賞会を通して、あらためて伝統文化に対して関心と理解を深め、その素晴らしさを実感できる機会を提供する。 【取組内容】 ・開催日 令和3年2月23日(火) 13:00～15:00 ・開催場所 兵庫県立丹波の森公苑 多目的ルーム ・参加者 60名 ・内容 動画配信:動画共有サイトで鑑賞会の様子を配信 ステージ発表 桂三扇氏の落語、こどもお琴教室受講生発表 武庫川女子大学箏曲部の箏演奏、日本民謡秀教会による発表	 こどもお琴教室受講  日本民謡秀教会
団体名	日本赤十字社兵庫県支部	
事業名	健康と安全を守る講習	【実践目標:4】
事業内容	【取組内容】 赤十字では、誰もが持っている苦しんでいる人を助けたいという優しい心、その優しさを行動に移す”自信”と”勇気”を持っていただけるように、AED(自動体外式除細動器)を活用した心肺蘇生をはじめ、救急法や健康生活支援講習などの講習と赤十字防災セミナーを県内各地で開催。また、新型コロナウイルス感染症が流行する中、外出による感染を心配することなく自宅で健康や安全等について学んでいただくことができるように、赤十字オンライン講習を新たに開始。	 救急法オンライン講
団体名	東播磨文化団体連合会	
事業名	東播磨の地域文化を考える会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 地域の文化団体関係者や地域文化に関わる者が一堂に会し、地域における文化振興の現状や課題、地域の特色を生かした事業の推進方策について情報交換や協議を行い、地域文化の活性化を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和3年3月6日(土) ・開催場所 嬉野台生涯教育センター 講堂 ・参加者 131人 ・内 容 アトラクション チームさくら(小野市) 和太鼓サークル 水龍会・水龍童鼓会(加東市) 講演「歴史資産・伝統文化の活用で地域の魅力アップを」 ～ 担い手は皆さん一人一人～ 講師 歴史ジャーナリスト 佐野 允彦 氏 活動紹介 ①「和太鼓で地域と歩んだ40年。そしてこれからも。」 水龍会代表 芝本めぐみ 氏 ②「和楽器の魅力と日本のこころ」 ～ 小学生・外国人の指導を通して～ チームさくら代表 中村 一見 氏	 佐野 允彦氏 講演  水龍童鼓会(加東市)
団体名	ひょうご安全の日推進県民会議	
事業名	「ひょうご安全の日のつどい」の開催	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 阪神・淡路大震災から26年を迎えた令和3年1月17日に、災害文化を社会に定着させ安全で安心な社会づくりを進めるために、「震災を風化させない『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」をテーマとして「ひょうご安全の日のつどい」を開催した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、「メモリアルウォーク」「交流ひろば、交流ステージ」「防災訓練」は中止した。 【取組内容】 ・開催日 令和3年1月17日(日) ・開催場所 HAT神戸(人と防災未来センター慰霊のモニュメント前)等 ・参加者数 430人 ・内容 1.17のつどい	 

団体名	公益財団法人兵庫県芸術文化協会	
事業名	ふるさと兵庫の地域学	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 兵庫県の風土が生み出した独自の地域文化を歴史的に考えることで、あらためて「ふるさと兵庫」の魅力を学ぶ講座を6回シリーズで開催。 【取組内容】 〈講師〉田辺 真人 氏（園田学園女子大学名誉教授） 〈カリキュラム〉 ① 9月17日（木）病対策の生活文化史 -パンデミックと信仰行事- ② 10月 8日（木）大河ドラマと兵庫県 -明智光秀と丹波の城- ③ 11月19日（木）古典の中の須磨の秋-『源氏物語』から『笈の小文』まで- ④ 12月17日（木）「えと」の背景の思想から-「とし」の始めの比較文化- ⑤ 1月11日（木）歴史の中の震災と伝承（1）-六甲造山と地震記録- ⑥ 3月 8日（木）歴史の中の震災と伝承（2）-六甲造山と地震記録- 〈時間〉各講座 14:00～15:30 〈会場〉兵庫県民会館 けんみんホール 〈受講者〉1,163人（6回合計）	 講師 田辺真人氏
団体名	（一財）兵庫県交通安全協会	
事業名	「交通安全」と新型コロナウイルス感染予防の啓発DVDの制作、配布	【実践目標:4】
事業内容	【取組内容】 交通安全と新型コロナウイルス感染症予防の啓発を行うため、兵庫県内の幼稚園児等を対象にした「交通安全」と新型コロナウイルス感染を予防する「ひょうごスタイル」の啓発DVD「みんなあつまれ！こうつうあんぜんきょうしつ」を手作りで制作し、県内の幼稚園等へ無料配布した。兵庫県交通安全協会のホームページからYoutubeでも配信した ・配布先 県内の幼稚園、こども園、学童保育園など合計726箇所 ・アンケート結果 DVDを活用した園から子供たちが大いに関心を示したとの回答があった。	
団体名	兵庫県交通安全対策委員会	
事業名	交通安全県民大会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 交通事故ゼロを目指して、尊い命を交通事故から守り安全で快適な交通社会を実現するため、各界代表者並びに多数の県民参加の下に開催し、広く交通安全意識の普及を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和2年9月18日 ・開催場所 兵庫県公館1階大会議室 ・参加者 約100名（コロナの影響により縮小開催） ・内容 知事感謝状贈呈式 キッズ交通保安官任命式 ピアノコンサート 等	 キッズ交通保安官任命
団体名	兵庫県茶道協会	
事業名	子ども伝統文化わくわく体験教室	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 県下で活動している、抹茶6流派、煎茶4流派の集まりで、毎年秋には『ふれあいの祭典』大茶会を県公館で、また春には生田神社にて『ひょうご春の茶会』を各学校茶道として県下の小中高등학교の10校余に学校に Outreach、授業として、出前体験教室を開催。 【取組内容】 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の為、全ての事業が中止したが、子ども伝統文化わくわく体験教室については、高等学校1校、中学校2校、小学校4校の計7校で茶道協会の役員と地元の茶道の先生を講師として迎え、洲本、浜坂、西播磨、神戸市と県下全域において体験教室を2日間の複数回開催し、大変好評を得た。	 子ども伝統文化 わくわく体験教室

団体名	一般社団法人 兵庫県私学総連合会	
事業名	第53回私学の書展	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 県下の私立小中高短大の児童生徒、学生の学習研鑽の成果を展示し、広く県民に鑑賞いただくため。 【取組内容】 ・開催日 令和2年11月19日(木)～24日(火) ・開催場所 神戸三宮地下街 さんちかホール ・参加点数 123点 ・内容 各私立小・中・高・短期大学による書道作品の展示	 作品展示の様子
団体名	一般社団法人兵庫県自家用自動車協会連合会	
事業名	交通安全県民大会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 交通安全活動の啓発。 【取組内容】 ・開催日 令和2年9月18日(金) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 約150名 ・内容 知事感謝状贈呈式 キッズ交通保安官任命式 交通安全ビデオ上映会	
団体名	兵庫県森林組合連合会	
事業名	「災害に強い森づくり」の推進	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 平成16年に生じた一連の台風による森林被害を踏まえ、「新ひょうごの森づくり」などに加え、防災面での機能を高める「災害に強い森づくり」に取り組み、県土の保全や安全・安心な生活環境の創出を図る。 【取組内容】 手入れの遅れた放置林を災害に強い森林へと変える森林整備を推進	 放置林での間伐作業
団体名	公益社団法人 兵庫県防犯協会連合会	
事業名	防犯ボランティア交流会in姫路	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 防犯ボランティアの課題解決に向けた意見交換、交流、連携を図るため、「防犯ボランティア交流会in姫路」を開催。 【取組内容】 ・開催日 令和3年1月30日(土) ・内容 ①防犯ボランティア団体による事例発表 手柄地区連合自治会、ひょうごふれあいランニングパトロール、HDU・Hearts(姫路)獨協大学 ②パネルディスカッション ③講演 摂南大学法学部教授 中沼丈晃 ※コロナ感染防止のため発表団体3団体のみでの参加としましたが、交流会の様子はYouTube配信と、チャット機能での視聴者との意見交換を行いました。	
団体名	ひょうご地域安全まちづくり推進協議会	
事業名	令和2年度地域安全まちづくり表彰式	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 地域安全に取り組む団体、個人の顕彰を行い、防犯取組の士気高揚を図るため 【取組内容】 開催日 令和3年2月8日(月) 開催場所 兵庫県公館 参加者 約80人 内容 ・令和2年度ひょうご地域安全まちづくり活動表彰式 ・第13回「犯罪から自分を守ろう」ポスターコンクール表彰式	 ポスターコンクール表彰

実践運動目標5 生涯元気に活躍できるライフスタイルを確立しよう

一人ひとりが健康で質の高い生活を送りつつ、地域社会の一員として支え合い、持てる力を発揮して元気に活動できる社会をめざしましょう。

団体名	おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会	
事業名	おいしいごはんを食べよう県民運動	【実践目標:5、6】
事業内容	【事業目的】 おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会設立20周年を経て、推進協議会会員に例年の活動内容に「プラスワン」する事業の継続展開を働きかけ、会員による活動強化を行った。 【取組内容】 1 活動実績:47会員、1,003,202人参加 2 主な取組内容 ・幼児を対象にした「かまど炊飯体験」と保護者を対象にした食育講義 ・子育て世代等を対象にした料理教室 ・ごはん食を普及啓発する講演会 など	 かまど炊飯体験
団体名	日本労働組合総連合会兵庫県連合会	
事業名	1.17の貴重な教訓を「学ぶ」「振り返る」防災取り組み	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 令和2年1月17日で阪神淡路から25年を迎えた。連合結成30年を機にあの大震災を風化させることなく貴重な体験を振り返るとともに防災に対する意識を高める。(連合兵庫結成30周年事業) 【取組内容】 ・開催日 令和2年4月1日(水)～10月31日(土) ・開催場所 人と防災未来センター ・内容 人と防災未来センターの見学・体験	
団体名	兵庫県いけばな協会	
事業名	元気が出るいけばな展 IN ひょうご II	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 コロナ禍の中、いけばなを鑑賞いただくことにより少しでも心に安らぎを感じていただき、心豊かになっていただく。 【取組内容】 ・開催日 令和2年7月、令和3年3月	
団体名	公益社団法人 兵庫県栄養士会	
事業名	兵庫県・阪神地域合同防災訓練	【実践目標:5】
事業内容	【取組内容】 災害時に役立つ 1.パッククッキング(家庭版真空調理) 平常時は電気ポットで！非常災害時はカセットコンロで調理 2.α化米の＋野菜ジュース＝チキンライス風 3.備蓄食品展示 4.JDA-DAT(災害支援河村号)展示 5.コロナ禍における避難所運営についての訓練	 パッククッキング

団体名	公益社団法人兵庫県看護協会	
事業名	看護フェア「フレイル予防 with コロナ」	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 コロナ禍でも、自宅でできる体操を通じてフレイル予防についての知識を深め、身体機能が維持できるようにするための機会として開催。 【取組内容】 イベントでは、コロナ禍での健康不安に対し相談を実施し、協会版フレイル予防体操を上映し紹介した。体験したグリップチューブを持ち帰っていただいた。 ・開催日 令和2年11月14日(土) ・開催場所 兵庫県看護協会3F ・参加者 15人 【フレイル予防体操の動画配信】 YouTubeで、当協会で作成したオリジナルフレイル予防体操の動画を配信した。	 フレイル予防体操  健康相談
団体名	公益財団法人兵庫県健康財団	
事業名	講師派遣による健康づくりの実践支援	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 健康づくりの実践活動を支援することにより、県民の健康の維持増進に寄与することを目的とする。 【取組内容】 市町、地域団体、事業所等が実施する健康づくり教室、イベント等に専門スタッフ(保健師、健康運動指導士、管理栄養士、臨床心理士等)を講師として派遣し、健康づくりに関する講演や実技指導を行った。 ・派遣回数 11回 ・指導延人数 343名	
団体名	兵庫県商店連合会	
事業名	商店街感染症対策支援事業(兵庫県補助事業)	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の対策 【取組内容】 1. 感染拡大防止事業(商店街が実施する共有スペース等の感染症対策) 2. クリーン商店街発信事業(感染症対策に取り組む商店街のPRや来街者への啓発)	
団体名	兵庫県青少年赤十字協議会	
事業名	青少年赤十字オンラインイベント～#JRCメンバーと繋がりたい～	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 青少年赤十字加盟校の中高校生を対象に、新型コロナウイルス感染症によって起こる差別や偏見などに目を向けながら、感染症に対する理解を深め、コロナ禍での活動を考えることを目的としたイベントを実施。 【取組内容】 開催日 : 令和2年11月23日(月・祝) 場 所 : 日本赤十字社兵庫県支部・各参加学校 参加人数 : 22人 内 容 : 講義「新型コロナウイルス3つの顔を知ろう! ~負のスパイラルを断ち切るために~」 グループワーク「コロナ禍でできる活動を考える」	  イベントの様子

団体名	公益社団法人兵庫県精神福祉家族会連合会	
事業名	「ひょうごスタイル」推進事業	【実践目標：5】
事業内容	【事業目的】 新型コロナウイルス感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」を推進し、新しい様式で生涯元気に活躍できる日常生活（ライフスタイル）を確立するため 【取組内容】兵家連メンタルヘルスセミナー 第1回（兵庫県福祉センター）参加者30名 第2回（兵庫県福祉センター）参加者30名 第3回（神戸市総合福祉交流センター）参加者35名 第4回（灘文化センター）参加者90名 各開催日において、「ひょうごスタイル」ポスター掲示の上、三密の回避、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手指消毒、体温測定等の徹底を会場入口受付にて協力依頼し、オンラインWeb会議形式での開催も採用した。	 第3回会場

実践運動目標6 地球環境時代に相応しいライフスタイルを確立しよう

地球温暖化、生物多様性、廃棄物などの地球環境問題の重要性を認識し、日常の身近なところから、地球環境に負荷を与えない生活を実践しましょう。

団体名	生活協同組合コープこうべ	
事業名	フードドライブの取り組み	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 家庭で使いきれない余剰食品を持ち寄って、食料支援につなげる「フードドライブ」を推進しています。食品ロス削減を推進するとともに、生活困窮に陥った方への支援や居場所づくり、貧困問題など、地域福祉の向上に地域の諸団体の方と一緒に取り組んでいます。 【取組内容】 これまでは年2回の集中受付キャンペーンと一部店舗での常時受付を実施してきましたが、2021年4月からはコープミニを除くすべての店舗での常時受付を開始します。 コープこうべはこれまで店舗や食品工場、エコファームで取り組んできた「食品リサイクル」や「てまえどり」・フードドライブなど地域諸団体・行政とともに進めてきた食品ロス半減の取り組みが認められ、2020年度に第8回食品産業「もったいない大賞」農林水産大臣賞（最高賞）を受賞しました。	 フードドライブの取り組み

団体名	公益財団法人ひょうご環境創造協会	
事業名	うちエコ診断事業	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 家庭での省エネ・CO2排出量削減への取り組みを促すため、個々の家庭のエネルギー使用量を分析し、診断ソフトを利用してライフスタイルに応じた家庭でもできる省エネ対策を提案。 【取組内容】 ・実施件数 845件 ・実施方法 オンライン診断、市町の会議室等を利用した会場診断	 会場での「うちエコ診断」

団体名	公益財団法人ひょうご環境創造協会	
事業名	ラジオ番組による地球温暖化防止啓発事業	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 地球温暖化への影響が深刻化し、国を上げて積極的な対応が求められている中で、ラジオ番組を通じて、各家庭や企業など広く県民が地球環境を考えるきっかけづくりを行う。 【取組内容】 兵庫県在住の気象予報士で朝のテレビ番組でおなじみの正木明氏がパーソナリティーとなって、地球環境を守る知識や情報を発信し、リスナーと一緒に環境問題について考える番組を毎週1回ラジオ関西で放送。 ラジオ関西 毎週月曜日 13:00～13:25 放送回数 52回 当協会ホームページでオンデマンド配信	 ラジオ番組公開収録

団体名	兵庫県いずみ会	
事業名	おやこの食育教室	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 幼児期から小学校低学年に大切な味覚を始め豊かな感性を培い、心と身体のバランスのとれた人格を育てる。また、食の基本である主食、主菜、副菜を理解させる。 【取組内容】 新型コロナウイルスの影響により、集合型（調理実習含む）の講習会が難しい場合は、家庭訪問により資料配付し説明及び普及啓発を実施 ○対象者：幼児から小学生及びその保護者 ○実施回数：講習会 8回、家庭訪問 11回 ○参加者数：子ども 346名、保護者 321名	 感染対策をしながら実施 (養父市いずみ会)
団体名	兵庫県自然公園美化推進協議会	
事業名	自然公園の美化推進および「ひょうごスタイル」PRグッズの作成・配布	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 自然公園の美化推進および「ひょうごスタイル」のPRを印字した除菌ウェットティッシュとマスクを作成し、兵庫県内の自然公園10箇所において配布した。 【取組内容】 ・配布期間 令和2年10月～12月 ・配布方法 各支部に配架(写真上)し、クリーンキャンペーン等の清掃活動においても配布した。(写真下)	 除菌ウェットティッシュとマスク  クリーンキャンペーン
団体名	兵庫県消費者団体連絡協議会	
事業名	消費者意識高揚事業	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 新型コロナウイルス対策に関連し、「冷静な購買活動」の呼びかけと「コロナに便乗した悪質商法」への注意と相談窓口の周知を促すため啓発チラシを作成し、生活協同組合コープこうべの協力(無償)を得て、コープこうべ宅配利用者に配布。 【取組内容】 ・実施方法 コープこうべ宅配利用者(49万世帯)に配布 ・実施期間 令和2年4月14日(火)～18日(土)	 配布チラシ
団体名	兵庫県信用農業協同組合連合会	
事業名	環境保全・食農・金融経済教育にかかる教材本の贈呈	【実践目標：6】
事業内容	【事業目的】 次代を担う子どもたちに「環境」「食」「金融経済」の多面的な視点から、農業への理解を深めてもらうため、兵庫県内公立小学校の5年生全員及び特別支援学校に教材本「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈。	 農業とわたしたちの暮らし

団体名	一般社団法人兵庫県水質保全センター	
事業名	生活排水対策啓発事業	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与することを目的とし、浄化槽の普及啓発を実施。 【取組内容】 新聞記事掲載による普及啓発 ・実施年月日:令和2年9月30日(水)新聞 朝刊に掲載 毎年10月1日(浄化槽の日)の前日に、新聞紙上に「浄化槽の維持管理(保守点検、清掃、法定検査)を適正に行うことにより、公共用水域の水質保全に寄与できることを普及啓発。	 新聞にて普及啓発

団体名	ひょうご環境保全連絡会	
事業名	いえしま☆わくわく自然体験	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 海に親しむ様々な体験を通じて、ひょうご環境保全連絡会会員とその家族に自然環境について考える機会を提供する。 【取組内容】 ◆第1回:令和2年8月29日(土)29名 坊勢島周辺で漁協見学、魚の選別体験のあと、県立いえしま自然体験センターで選別した魚の一部を昼食として提供。 ◆第2回:令和2年9月12日(土)30名 県立いえしま自然体験センターで地引網体験、獲れた魚の説明を受けた後、一部の魚を昼食として提供。 両日とも午後からはカヌー・カヤック体験、磯観察を行った。	 地引網体験後の様子

団体名	兵庫県内水面漁業協同組合連合会	
事業名	内水面水産資源被害対策事業(啓発事業)	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】自然豊かな環境の中、放流体験・環境学習等を実施。 【取組内容】 ・開催日 令和2年10月7日(水) ・開催場所 美方郡香美町 ・参加者 20名 ・内容 環境学習、魚のふれあい ・開催日 令和2年10月14日(水) ・開催場所 たつの市揖保川町 ・参加者 30名 ・内容 環境学習、魚のふれあい ・開催日 令和2年6月9日(火) ・開催場所 宍粟市波賀町 ・参加者 25名 ・内容 ふれあい他県学習 ・開催日 令和2年6月25日(木) ・開催場所 宍粟市一宮町 ・参加者 23名 ・内容 環境学習 その他にも県内各地で行われた	

実践運動目標7 花と緑あふれる美しい県土づくりを推進しよう

花と緑を活かした活動を通じて、心の通い合うコミュニティづくり、地域の文化発掘や景観醸成、環境に配慮した社会や豊かな自然の育成をめざしましょう。

団体名	NPO法人あわじ緑花協会	
事業名	交流による全島花づくり	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 淡路全島の沿道花壇やコミュニティ花壇等に花を植え「花いっぱい美しい淡路島」を継続させる 【取組内容】 R2年 4月～ ホーチュカ苗作 約100,000株 R2年 5月～ 全島花づくりグループ・淡路各自治体へ配布植栽依頼 226団体と その他自治会 R2年 9月～ 菜の花・カレンジュラ播種 約89,600株 R2年10月 全島緑花推進交流 参加者27名 R2年11月～ 菜の花・カレンジュラ苗を全島花づくりグループ・各自治体へ配布、 植栽を依頼 195団体とその他自治会	 菜の花・カレンジュラ植栽

団体名	全国共済農業協同組合連合会兵庫県本部	
事業名	将来の農業の担い手育成のための支援事業	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 JAグループ兵庫において「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けた自己改革を推進する中、将来の農業の担い手育成への支援を目的として、県内農業系学校・施設に実習用農業機械等の寄贈を実施。 【取組内容】 寄贈先/機器等 ①県立農業大学校:GPS付トラクター・牛舎細霧冷房装置・カラードブラー超音波診断装置 ②県立農業高校:大型特殊トラクター・田植機・センシング用ドローン	 県立農業高校
団体名	(公財)兵庫県園芸・公園協会	
事業名	2020ひょうごまちなみガーデンショーin明石	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 美しい県土づくりやひょうごふるさとづくりの実現に向けて、県民の花と緑に関する意識の向上及び花と緑のまちづくりを一層推進するため、幅広い県民の参加と協働のもとイベントを開催 【取組内容】 ・開催期間 令和2年9月20日(日)～令和2年9月27日(日) ・開催場所 明石公園、明石前広場及び明石市立花と緑の学習園 ・来場者数 約64,000人 ・内 容 ガーデンコンペ・ひょうご、デモンストレーションガーデン、花と緑のまちづくりセミナー(講演会)など	 明石公園会場の様子
団体名	公益社団法人兵庫県緑化推進協会	
事業名	森と緑とのふれあい支援事業	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 森林ボランティア等県民が行う森林整備活動などへの支援を行うことにより、健全な森林への誘導と地域緑化の促進を図る。 【取組内容】 ・森林ボランティア活動支援事業 - 森林ボランティアが行う森林整備やリーダー研修等への助成(4団体) ・森林利活用情報提供事業 - 森林利用を促進するための標識整備やパンフレット作成等への助成(7団体) ・森林学習体験活動支援事業 - 森林ボランティア団体等が行う森林学習等への助成(4団体)	 森林ボランティア研修
団体名	兵庫県連合青年団	
事業名	兵庫県青少年団体連絡協議会への参加	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 青少年活動を行う団体のネットワークづくりを推進 【取組内容】 兵庫県青少年団体連絡協議会へ加盟し、県内の青少年団体と情報共有をしている。 〔実践運動目標での紹介文〕 県内の青少年団体とのネットワークづくり	

実践運動目標8 地域内外の多彩な交流を進めよう

都市と農村など他の地域と積極的に交流することによって、地域に関わる人口を増やし、地域の活性化や第二のふるさとづくりを進めましょう。

団体名	(一財)淡路島くにうみ協会	
事業名	淡路島くにうみ講座	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 淡路島への交流人口が増加する中、島内外の多くの人々に、淡路島のすばらしい自然、歴史、文化等を広く知っていただき、淡路島の活性化と人づくりを目的とした講座を開催。 【取組内容】 ・実施回数 年2回 ・第1回 講師 武田 信一氏(淡路地方史研究会顧問) 演題 戦国時代の淡路島～戦国の乱世から秀吉・家康の時代へ～ ・第2回 講師 安田 裕己氏(安田大サーカス・団長、タレント) 演題 私の人生～自転車から見た淡路島～ ・参加者数 第1回 182人、第2回 119人	 安田 裕己氏講演
団体名	西播磨文化協会連絡協議会	
事業名	播州段文音頭大会	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 唄い踊り継がれてきた播州段文音頭の保存会が一堂に集まって交流を図り、活動の活性化とともに、地域文化の振興に寄与する。 【取組内容】 日時: 令和2年8月29日(土) 14:00～16:00 場所: 西播磨文化会館 当日の事業内容: 播州段文音頭披露3保存会、教室受講者の発表 大会の様様をウェブ配信 参加者:50名	 播州段文音頭大会
団体名	兵庫県厚生農業協同組合連合会	
事業名	3B健診(骨粗しょう症<骨:Bone(ホーン)>・認知症<脳:Brain(ブレイン)>・ 血圧脈波<血圧:Blood pressure(ブラッド・プレッシャー)>検査)、保健指導	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 高齢者の健康維持増進(寝たきり、認知症、動脈硬化予防)をはかるため、骨粗しょう症、認知症、血圧脈波検査と保健指導を実施 【取組内容】 ・開催日 令和2年8月6日(水)～10月30日(金) 11日間開催 ・開催場所 JA加古川南・JAたじま・JA丹波ひかみ・JAあわじ島・ JA共済連兵庫の各本・支所、店、直売所 ・参加者 延べ281人 ・内容 3B健診(骨粗しょう症、認知症、血圧脈波検査) 保健指導…健診結果の説明と骨粗しょう症、認知症、動脈硬化予防に着目した生活習慣改善についてのアドバイス	  3B健診会場

団体名	兵庫県生活研究グループ連絡協議会	
事業名	生活研究グループPR資料作成に係る検討委員会	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 当協議会の活動を次世代につないでいくため、「生活研究グループPR資料」の作成を進めた。会員自身が生活研究グループの活動内容を見直し、また外部へ活動内容をPRすることを目的に研修会や地区の役員会で意見交換を重ねてきた。会員の意見を集約し、検討委員を中心に2回の検討委員会を実施。作成したPR資料は今後、15地区生活研究グループで活用していく予定。 【取組内容】 ・開催日 令和2年9月8日(火)、10月23日(金)＜計2回＞ ・開催場所 県加古川総合庁舎 会議室 ・参加者 13名 ・内容 検討委員を中心とした意見交換	 PR資料検討委員会 の様子
団体名	兵庫県ユースホステル協会	
事業名	歴史ハイク／まち歩き	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 自然とのふれあいを深め、若者と高齢者世代の交流を図る。 【取組内容】 年間7回の県内はもとより県外も含めての歴史を探索するハイキングの実施は、新型コロナウイルス発生のため中止した。 まち歩き事業については、令和2年9月29日(火)、11月28日(土)の2回を小規模(10名以下)で開催した。 行き先は、三宮・布引の滝周辺と湊川神社、メリケンパーク周辺でまち歩きを行った。	 馬頭観世音菩薩(妙光院)
団体名	こころ豊かな美しい西播磨推進会議	
事業名	地域づくり活動支援会議(審査会)の開催	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 地域団体が地域社会の共同利益の実現を目的に実施する取組に対し経費の一部を助成する「地域づくり活動応援事業」へ応募した21団体について、プレゼンテーションをもとに審査を行う「地域づくり活動支援会議」を実施 【取組内容】 ・実施日 令和2年7月19日(日) ・開催場所 西播磨総合庁舎1階大会議室 ・参加者 40人	 審査会での プレゼンテーション
団体名	こころ豊かな美しい但馬推進会議	
事業名	たじま夢フェスタ	【実践目標:8】
事業内容	【事業目的】 各地域づくり活動団体の個々の活動をつなげ、さらに但馬の地域活動を発展させるため、様々な分野、地域で活動している団体や個人が事例発表やワークショップを通して、団体相互の連携やノウハウを共有する。 【取組内容】 実施日時 令和3年3月28日(日)13:00～16:30 場所 県立但馬文教府ふるさと交流館 内容 夢但馬応援事業助成団体活動発表(1団体) ワークショップ テーマ「但馬の未来をつくる」 参加者 約100人	 たじま夢フェスタ